

## 理学療法かごしま 投稿フォーマット

1  
2  
3  
4  
5  
6  
7  
8  
9  
10  
11  
12  
13  
14  
15  
16  
17  
18  
19  
20

この投稿フォーマットのファイルは下記の書式で作成してありますので、原稿作成時にご使用いただけます。

(1) 用紙: A4

(2) マージン(余白): 上下左右とも 25mm

(3) 文字数(一行あたり): 40 文字

(4) 行数: 20 行

(5) フォント: 日本語→明朝(系), 英語→Century

(6) フォントサイズ: 12pt

(7) 本文の最下部中央にページ数を入れること

(8) 本文の左に行番号を振ること(連続)

21 カバーレター

22

23 記載内容の例

24 ・ 宛名「理学療法かごしま 編集委員会 委員長 ○○ ○○ 殿」

25 ・ 投稿する研究内容の簡潔な説明。

26 ・ 新規性や論文の意義。

27 ・ 投稿する論文が未発表であること。

28 ・ 著者全員が原稿を読んで、論文の内容に責任を持っていること。

29 ・ 倫理審査委員会の審査・承認の有無（倫理審査が必要な研究で倫理審査委員  
30 会での承認を得ていない場合、論文を受け付けません）。

31 ・ 金銭的援助の有無（研究助成金など）。

32 ・ 利益相反の有無について。

33 ・ 連絡先として、責任著者の氏名・住所・電話番号・FAX 番号・E-mail

34

35

36

37

38

39

40

41 1 ページ目(タイトルページ) 全ての論文の種類が必要です。

42

43 投稿論文の記事の種類:原著, 症例研究, 短報, その他(症例報告, 実践報告, 総  
44 説など)

45

46 和文表題

47

48 著者名・共著者名(責任著者に\*を記すこと)

49

50 著者・共著者の所属

51

52 責任著者の所属・住所・電話番号・Fax 番号・E-mail

53

54 領域:領域のリストから一つを選択

55 原稿の枚数: 枚

56 図表の枚数: 枚

57

58

59

60

61 2 ページ目

62

63 要旨(400 字程度)

64

65

66

67

68 キーワード:5 つ以内

69

70

71

72

73

74

75

76

77

78

79

80

81 3 ページ目以降(例) \* 投稿・執筆規程を参照のこと。

82

83 はじめに

84

85 方法

86

87 必要に応じて、倫理審査委員会の承認番号を記載してください。倫理審査が必要と

88 判断される研究で倫理審査委員会での承認を得ていない場合、論文を受け付けませ

89 ん。

90

91 結果

92

93 考察

94

95 利益相反

96 \* 報告する内容が無い場合、「開示すべき利益相反はない」と記載のこと。

97

98 謝辞

99

100

101 文献

- 102 1) 宮本謙三, 竹林秀晃, 他: 加齢による敏捷性機能の変化過程— Ten Step Test を用いて  
103 ー. 理学療法学. 2008; 35: 35-41.
- 104 2) Tompkins J, Bosch PR, et al.: Changes in functional walking distance and health-  
105 related quality of life after gastric bypass surgery. Phys Ther. 2008; 88: 928-935.
- 106 3) Kocher MS: Evaluation of the medical literature. Chap 4. In: Morrissy RT and  
107 Weinstein SL (eds): Lovell and Winter's Pediatric Orthopaedics. 6th ed,  
108 Lippincott Williams & Wilkins, Philadelphia, 2006, pp. 97-112.
- 109 4) 名郷直樹: EBM の現状と課題, エビデンスに基づく理学療法活用と臨床思考過程の実際.  
110 内山 靖(編), 医歯薬出版, 東京, 2008, pp. 18-38.

111

112 別ページ

113 表 \*1つの表につき1ページ

114

115 別ページ

116 図 \*1つの図につき1ページ

117

118 別ページ

119 図表のタイトル・説明文